



地域の美術家を紹介し、この庄内地方の芸術文化史を見つめ直す機会として、郷土ゆかりの企画展覧会「庄内の美術家たち12 菅原梅里」を開催します。明治から昭和へと至る激動の時代、美術もまた大きく変革し、芸術分野の広がりや表現の多様化が見られました。そうした時代のなかで日本画の世界に生きた庄内の美術家たちを前回まで取り上げてきましたが、第12回となる本展でも、同時期に活躍した菅原梅里という日本画家を取り上げて紹介します。菅原梅里は明治7(1874)年に、現在の酒田市新堀にあたる田川郡木川村に生まれました。名を平助といい、成人して鉄道員をつとめたのち、画業を志して山形県米沢出身の下條桂谷(正雄)に師事しました。南北合派といわれる画風の水墨山水を習得し、日本美術協会展の委員もつとめました。その後酒田にもどり、山椒小路に住んで絵を描いて暮らしています。昭和27(1952)年にこの世を去った菅原梅里の作品は、郷里の人々に長く愛され、山水のみならず、大和絵風の人物画のほか、仏画に良作が多く、現在も庄内各地で散見されます。本展では、酒田市にある本間美術館が所蔵するコレクションを中心に、屏風や掛軸など約30点を展覧し、歳月に埋もれがちな郷土の作家に再び光を当て、その画業を検証します。



1



2



3



4

会期中のイベント

■ ギャラリー・トーク

2月4日(土)、2月25日(土)

時間：各回 14:00 ~ 15:00

内容：当館学芸員が展覧会をご案内します。

参加料：無料 ※ただし、入場には観覧券が必要です。

申込み：不要 ※ギャラリーへ直接お越しください。

同時開催

平成28年度 保育園合同卒園展 平成29(2017)年
みんなあつまれ! 2月18日(土)
 つるおか ~2月26日(日)
 9:30 ~ 17:00
 (入場は16:30まで)
こども美術館
2017
 主催：鶴岡アートフォーラム、鶴岡市教育委員会
 共催：鶴岡市、鶴岡市保育協議会、鶴岡市民間保育園協議会

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
 TEL: 0235-29-0260 (代表) FAX: 0235-22-6051
 E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net



※お車でお越しの際は、鶴岡公園中央駐車場が最寄りです(無料)

1. 「虚空蔵菩薩像」絹本着色 軸装・一幅 個人蔵 / 2. 「岩上虎図」昭和13(1938)年 紙本墨画・軸装・一幅 本間美術館蔵
 3. 「雲龍図」紙本墨画 軸装・一幅 本間美術館蔵 / 4. 「芦雁図屏風」大正15(1926)年 紙本墨画・二曲一隻屏風 本間美術館蔵